



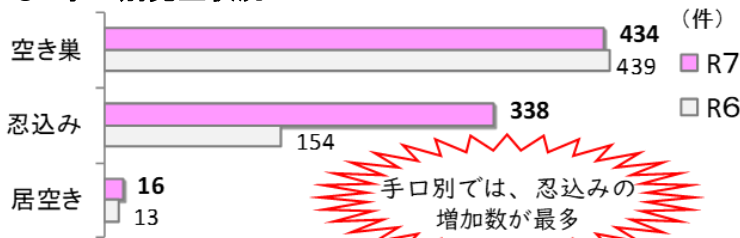
いばらき防犯ファイル R7 No.37

住宅侵入窃盗事件発生状況

令和7年7月末 **788件** (前年比 **+182件**) ※ 暫定値



● 手口別発生状況



手口別では、忍込みの増加数が最多

※【住宅侵入窃盗】

空き巣： 家人等が不在の住宅の屋内に侵入し金品を盗むこと
忍込み： 夜間家人等の就寝時に住宅の屋内に侵入し、金品を盗むこと
居空き： 家人等が在宅中に住宅の屋内に侵入し、金品を盗むこと

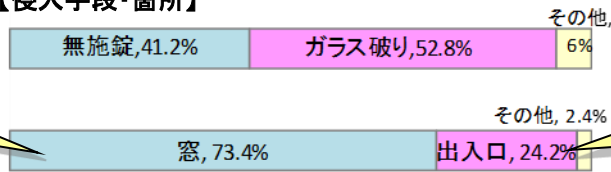
※ 住宅侵入窃盗の人口 10万人当たりの認知件数（犯罪率）は、**28.1件**で全国ワースト2位（1位 群馬県 **36.3件**）となっています。

● 特徴

【侵入手段・箇所】

【侵入手段：窓】

ガラス破り **67.6%**
無施錠 **29.9%**



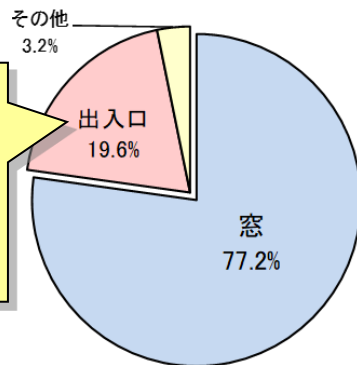
【侵入手段：出入口】

ガラス破り **12.0%**
無施錠 **76.4%**

◆ 空き巣

【侵入手段】

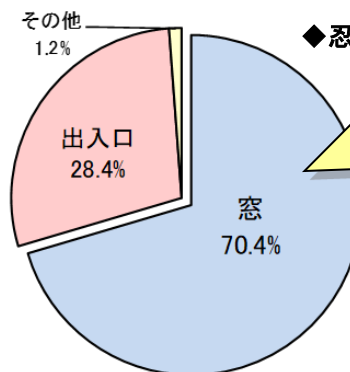
・窓
ガラス破り **77.3%**
無施錠 **19.1%**
・出入口
ガラス破り **18.8%**
無施錠 **60.0%**



◆ 忍込み

【侵入手段】

・窓
ガラス破り **53.4%**
無施錠 **45.8%**
・出入口
ガラス破り **7.3%**
無施錠 **89.6%**



防犯メモ

夜間、就寝時間帯を狙った忍込みが増加しています。就寝前に玄関や窓の施錠を再確認しましょう。また、窓の3割弱、出入口の8割弱が無施錠の状態で侵入されています。外出する際は、たとえ少しの時間でも、確実に鍵を掛けましょう。

また、窓ガラスを破壊して侵入するケースが増えています。窓ガラスには、**防犯フィルム**、サッシには**補助錠**等の対策を施して侵入されにくくしましょう。センサーライトや防犯カメラ、警報器等の防犯装置を活用しましょう。

※防犯性能に優れた「CP マーク」表示のある窓に交換することも被害の防止に効果的です。

「CP」 Crime Prevention (防犯) の頭文字

